

様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名		熊本大学（学部学科等の課程）						
設置者名		国立大学法人熊本大学						
大学の位置		熊本県熊本市中央区黒髪2丁目39番1号						
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする免許状の種類（免許教科・領域）	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域）（認定年度）			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
文学部	総合人間学科	—	平成17年度			中一種免(社会) (令和元年度) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民) (令和元年度)		
	歴史学科	—	平成9年度			中一種免(社会) (令和元年度) 高一種免(地理歴史) (令和元年度)		
	文学科	—	昭和54年度			中一種免(国語) 中一種免(英語) (令和元年度) 高一種免(国語) 高一種免(英語) (令和元年度)		
	コミュニケーション情報学科	—	平成17年度			中一種免(英語) (令和元年度) 高一種免(英語) (令和元年度)		
	人文科学科	160	令和8年度			中一種免(国語) 中一種免(社会) 中一種免(英語) 高一種免(国語) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民) 高一種免(英語) (令和8年度)		
	学校教育教員養成課程	—	令和4年度		幼一種免 (令和4年度) 小一種免 (令和4年度) 中一種免(理科) 中一種免(音楽) 中一種免(美術) 中一種免(保健体育) 中一種免(保健) 中一種免(技術) 中一種免(家庭) 中一種免(英語) (令和4年度) 高一種免(国語) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民) 高一種免(数学) 高一種免(理科) 高一種免(音楽)	特支一種免 (知・肢・病) (令和4年度)	養教一種免 (令和4年度)	

教育学部						高一種免(美術) 高一種免(保健体育) 高一種免(保健) 高一種免(家庭) 高一種免(工業) 高一種免(英語) (令和4年度)		
	共同教員養成課程	140 (260)	令和8年度	幼一種免 小一種免 中一種免(国語) 中一種免(社会) 中一種免(数学) 中一種免(理科) 中一種免(音楽) 中一種免(美術) 中一種免(保健体育) 中一種免(技術) 中一種免(家庭) 中一種免(英語) 高一種免(国語) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民) 高一種免(数学) 高一種免(理科) 高一種免(音楽) 高一種免(美術) 高一種免(書道) 高一種免(保健体育) 高一種免(家庭) 高一種免(工業) 高一種免(英語) 特支一種免 (知・肢・病)				
	養護教諭養成課程	30	令和8年度	中一種免(保健) 高一種免(保健) 養教一種免				
理学部	理学科	180	平成16年度			中一種免(数学) 中一種免(理科) (令和元年度) 高一種免(数学) 高一種免(理科) (令和元年度)		
工学部	土木建築学科	118	平成30年度			高一種免(工業) (令和元年度)		
	機械数理工学科	101	平成30年度			中一種免(数学) (令和元年度) 高一種免(数学) 高一種免(工業) (令和元年度)		
	情報電気工学科	112	平成30年度			高一種免(情報) 高一種免(工業) (令和元年度)		
	材料・応用化学科	122	平成30年度			高一種免(工業) (令和元年度)		
	半導体デバイス工学課程	20	令和6年度			高一種免(工業) (令和6年度)		
情報融合学環 (学部等連係課程実施基本組織)		60	令和6年度			中一種免(数学) 高一種免(数学) 高一種免(情報) (令和6年度)		
入学定員合計		1043 (1163)						

備考	<ul style="list-style-type: none"> ・文学部人文科学科は、令和8年度設置予定のため、現在、設置届出予定である。 ・文学部は、令和8年度設置予定の学部等連係課程実施基本組織である共創学環の連携協力学部等のため、文学部の入学定員は、学部等連係課程実施基本組織に充てる予定の入学定員を差し引いて記載している。 ・文学部人文科学科の中一種免（国語）、中一種免（社会）、中一種免（英語）、高一種免（国語）、高一種免（地理歴史）、高一種免（公民）、高一種免（英語）については教職課程認定審査の確認事項1（1）③による変更届について承認を受けた。 ・文学部総合人間学科の中一種免（社会）、高一種免（地理歴史）、高一種免（公民）については、令和7年度をもって教職課程認定申請を取り下げる予定である。 ・文学部歴史学科の中一種免（社会）、高一種免（地理歴史）については、令和7年度をもって教職課程認定申請を取り下げる予定である。 ・文学部文学科の中一種免（国語）、中一種免（英語）、高一種免（国語）、高一種免（英語）については、令和7年度をもって教職課程認定申請を取り下げる予定である。 ・文学部コミュニケーション情報学科の中一種免（英語）、高一種免（英語）については、令和7年度をもって教職課程認定申請を取り下げる予定である。 ・教育学部共同教員養成課程は、令和8年度設置予定のため、現在、設置届出予定である。 ・教育学部共同教員養成課程の入学定員260は、本学入学定員140と佐賀大学入学定員120の合計である。 ・教育学部学校教育教員養成課程の幼一種免、小一種免、中一種免（国語）、中一種免（社会）、中一種免（数学）、中一種免（理科）、中一種免（音楽）、中一種免（美術）、中一種免（保健体育）、中一種免（保健）、中一種免（技術）、中一種免（家庭）、中一種免（英語）、高一種免（国語）、高一種免（地理歴史）、高一種免（公民）、高一種免（数学）、高一種免（理科）、高一種免（音楽）、高一種免（美術）、高一種免（保健体育）、高一種免（保健）、高一種免（家庭）、高一種免（工業）、高一種免（英語）、特支一種免（知・肢・病）、養教一種免については、令和7年度をもって教職課程認定申請を取り下げる予定である。 ・理学部は、令和8年度設置予定の学部等連係課程実施基本組織である共創学環の連携協力学部等であり、理学部理学科の学部等連係課程実施基本組織に充てる予定の入学定員を差し引いた定員について、令和8年度より、190から180へ変更予定。
----	---

様式第2号(幼・領域及び保育内容の指導演法)①

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(幼・領域及び保育内容の指導演法に関する科目)										
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 領域及び保育内容の指導演法に関する科目 16単位			2. 学位 学 士 (教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		教授	准教授	講師	助教	
幼一種免	領域及び保育内容の指導演法に関する科目	領域に関する専門的事項	健康	幼児と健康	1		山津 幸司	末永 祐介		
			人間関係	幼児と人間関係	1		藤田 豊	名倉 一美		
			環境	幼児と環境	1		岡島 俊哉 (藤田 豊)	吉村 昇		
			言葉	幼児と言葉	1		(藤田 豊)	竜田 徹		
			表現	幼児と表現 I	1		荒巻 治美			
				幼児と表現 II	1		山崎 浩隆			
領域及び保育内容の指導演法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目										
●単位数	A. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)			6単位		●「領域に関する専門的事項」における教職専任教員数(複合領域における教職専任教員を含む)				9人
	B. 教員の免許状取得のための選択科目			0単位		●「教育の基礎的理解に関する科目」における教職専任教員数				5人
	「領域に関する専門的事項」及び「各保育内容の指導演法」の必修単位数の合計(A+C)			16単位		●「保育内容の指導演法」及び道徳、総合的な学習の時間等の指導演法及び、生徒指導、教育相談等に関する科目における教職専任教員数				5人
	「領域及び保育内容の指導演法に関する科目における開設授業科目の合計単位数(A+B+C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」			0単位		●教職専任教員数(合計)				19人
	※保育内容の指導演法の開設単位数も含めて記載すること					●必要教職専任教員数				16人

様式第2号（幼・領域及び保育内容の指導法）②

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（幼・領域及び保育内容の指導法に関する科目）										
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 領域及び保育内容の指導法に関する科目 16単位				2. 学位 学 士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考	
		授業科目	単位数		教授	准教授	講師	助教		
			必修	選択						
幼一種免	領域及び保育内容の指導法に関する科目 (情報機器及び教材の活用を含む。)	保育内容（健康）	1							
		保育内容（環境）	1							
		保育内容（人間関係）	1							
		保育内容（言葉）	1							
		保育内容（表現Ⅰ）	1							
		保育内容（表現Ⅱ）	1							
		保育表現演習Ⅰ（言語表現）	1							
		保育表現演習Ⅱ（運動表現）	1				堤 公一			
		保育表現演習Ⅲ（造形表現）	1							
		保育表現演習Ⅳ（リズム表現）	1							
●単位数	C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			10単位						
	D. 教員の免許状取得のための選択科目			0単位						

様式第2号（小・教科及び教科の指導法に関する科目）①

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（小・教科及び教科の指導法に関する科目）											
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 30単位				2. 学 位 学 士 （教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設 学校種等 学科等		教授	准教授	講師	
小一種免	教科及び教科に関する指導法的事項の科目	国 語 (書写を含む。)	初等国語 初等書写	1 1							
		社 会	初等社会	1				黨 武彦			
		算 数	初等算数	1					橋永 貴弘 吉村 昇 吉井 貴寿		
		理 科	初等理科	1				岡島 俊哉			
		生 活	初等生活	1				八幡 彩子			
		音 楽	初等音楽 小学音楽実技（ピアノ） 小学音楽実技（声楽）	1 1 1				荒巻 治美 山崎 浩隆			
		図画工作	初等図画工作	1							
		家 庭	初等家庭	1							
		体 育	初等体育	1				山津 幸司			
		外国語	初等外国語	1					林（内田） 裕子		
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目									
●単位数	A. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			11単位		●「教科に関する専門的事項」における教職専任教員数				10人	
	B. 教員の免許状取得のための選択科目			2単位		●教育の基礎的理解に関する科目における教職専任教員数				5人	
	「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法」の必修単位数の合計(A+C)			31単位		●道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び、生徒指導、教育相談等に関する科目における教職専任教員数				5人	
	「教科及び教科内容の指導法に関する科目における開設授業科目の合計単位数」(A+B+C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」 ※教科内容の指導法の開設単位数も含めて記載すること			3単位		●「各教科の指導法」における教職専任教員数				4人	
						●「複合科目」における教職専任教員数				0人	
						●教職専任教員数（合計）				24人	
						●必要教職専任教員数				18人	

様式第2号（小・教科及び教科の指導法に関する科目）②

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（小・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 30単位				2. 学 位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
小一種免	教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む）	国 語 (書写を含む。)	初等国語科指導法Ⅰ	1				達富 洋二				
				初等国語科指導法Ⅱ	1				(達富 洋二)				
			社 会	初等社会科指導法Ⅰ	1					竹中 伸夫			
				初等社会科指導法Ⅱ	1					(竹中 伸夫)			
			算 数	初等算数科指導法Ⅰ	1						大林 将呉		
				初等算数科指導法Ⅱ	1						(大林 将呉)		
			理 科	初等理科指導法Ⅰ	1					飯野(金柿) 直子			
				初等理科指導法Ⅱ	1					(飯野(金柿) 直子)			
			生 活	初等生活科指導法Ⅰ	1								
				初等生活科指導法Ⅱ	1								
			音 楽	初等音楽科指導法Ⅰ	1								
				初等音楽科指導法Ⅱ	1								
図画工作	初等図画工作科指導法Ⅰ	1											
	初等図画工作科指導法Ⅱ	1											
家 庭	初等家庭科指導法Ⅰ	1											
	初等家庭科指導法Ⅱ	1											
体 育	初等体育科指導法Ⅰ	1											
	初等体育科指導法Ⅱ	1											
外国語	初等外国語指導法Ⅰ	1											
	初等外国語指導法Ⅱ	1											
●単位数 C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）								20単位					
D. 教員の免許状取得のための選択科目								0単位					

科 目	ける複数の事項を合わせた内容に係る科								
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等国語科指導法Ⅰ	2	高 (国語)	同				
		中等国語科指導法Ⅱ	2	高 (国語)	同				
		中等国語科指導法Ⅲ	2	高 (国語)	同				
		中等国語科指導法Ⅳ	2	高 (国語)	同				
		国語科教育学演習A	2	高 (国語)	同				
		国語科教育学演習B	2	高 (国語)	同				
		国語科教育学演習C	2	高 (国語)	同				
国語科教育学演習D		2	高 (国語)	同					
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数		62単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 6人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 （他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）		0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）		28単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目		50単位							
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」		50単位							

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士(教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
				必修	選択	学校種等	学科等					
中一種免 (社会)	教	科	日本史・外国史	日本史概説	2		高(地理歴史)	同	春田 直紀			※「教科に関する専門的事項」及び「教科及び教科の指導法に関する科目」における複数の事項を合わせた内容に係る科目」の選択科目から4単位選択必修
				日本史特講Ⅰ(史料論)	2		高(地理歴史)	同	(春田 直紀)			
			日本史特講Ⅱ(近現代)	2		高(地理歴史)	同					
			日本史特講Ⅲ(近世史)	2		高(地理歴史)	同					
			日本史特講Ⅳ(中世史)	2		高(地理歴史)	同					
			日本史特講Ⅴ(古代史)	2		高(地理歴史)	同					
			世界史概説	2		高(地理歴史)	同	岡本 託				
			世界史特講Ⅰ(中国史)	2		高(地理歴史)	同					
			世界史特講Ⅱ(西洋史)	2		高(地理歴史)	同	(岡本 託)				
			世界史特講Ⅲ(東南アジア史)	2		高(地理歴史)	同					
			日本史演習Ⅰ(地域史調査)	2		高(地理歴史)	同	(春田 直紀)				
			日本史演習Ⅱ(中世文書)	2		高(地理歴史)	同	(春田 直紀)				
			日本史演習Ⅲ(荘園調査)	2		高(地理歴史)	同	(春田 直紀)				
			日本史演習Ⅳ(近世文書)	2		高(地理歴史)	同	(春田 直紀)				
			日本史演習Ⅴ	2		高(地理歴史)	同					
			日本史演習Ⅵ	2		高(地理歴史)	同					
			日本史調査実習	2		高(地理歴史)	同	(春田 直紀)				
			西洋史演習Ⅰ	2		高(地理歴史)	同	(岡本 託)				
			西洋史演習Ⅱ	2		高(地理歴史)	同	(岡本 託)				
			西洋史演習Ⅲ	2		高(地理歴史)	同	(岡本 託)				
			西洋史演習Ⅳ	2		高(地理歴史)	同	(岡本 託)				
	関	す	地理学(地誌を含む。)	人文地理学概説	2		高(地理歴史)	同		山本 耕三		
自然地理学概説				2		高(地理歴史)	同		黒田 圭介			
人文地理学特講				2		高(地理歴史)	同		(山本 耕三)			
自然地理学特講Ⅰ				2		高(地理歴史)	同		(黒田 圭介)			
自然地理学特講Ⅱ				2		高(地理歴史)	同		(黒田 圭介)			
地誌学概説				2		高(地理歴史)	同		(山本 耕三)			
人文地理学演習Ⅰ				2		高(地理歴史)	同		(山本 耕三)			
人文地理学演習Ⅱ				2		高(地理歴史)	同		(山本 耕三)			
人文地理学演習Ⅲ				2		高(地理歴史)	同		(山本 耕三)			
人文地理学演習Ⅳ				2		高(地理歴史)	同		(山本 耕三)			
自然地理学演習Ⅰ				2		高(地理歴史)	同		(黒田 圭介)			
自然地理学演習Ⅱ				2		高(地理歴史)	同		(黒田 圭介)			
自然地理学演習Ⅲ				2		高(地理歴史)	同		(黒田 圭介)			
自然地理学演習Ⅳ	2		高(地理歴史)	同		(黒田 圭介)						
地理学調査実習	2		高(地理歴史)	同		(山本 耕三)						
			法律学概説	2		高(公民)	同	吉岡 剛彦				

指 導 専 門 法 的 関 事 す る 科 目	専 門 法 的 関 事 す る 科 目	「法律学、政治学」	法律学特講	2	高 (公民)	同	(吉岡 剛彦)		
			政治学概説 I	2	高 (公民)	同			
			政治学概説 II	2	高 (公民)	同			
			政治学特講 I	2	高 (公民)	同			
			政治学特講 II	2	高 (公民)	同			
			法学演習 I	2	高 (公民)	同	(吉岡 剛彦)		
			法学演習 II	2	高 (公民)	同	(吉岡 剛彦)		
			法学演習 III	2	高 (公民)	同	(吉岡 剛彦)		
			法学演習 IV	2	高 (公民)	同	(吉岡 剛彦)		
			政治学演習 I	2	高 (公民)	同			
			政治学演習 II	2	高 (公民)	同			
			政治学演習 III	2	高 (公民)	同			
			政治学演習 IV	2	高 (公民)	同			
			政治学調査実習	2	高 (公民)	同			
			「社会学、経済学」	経済学概説	2	高 (公民)	同		大野 正久
社会学概説	2	高 (公民)		同					
社会学特講	2	高 (公民)		同					
地域社会学概説	2	高 (公民)		同					
社会人間学特講	2	高 (公民)		同					
経済学特講	2	高 (公民)		同	(大野 正久)				
経済学演習 I	2	高 (公民)		同	(大野 正久)				
経済学演習 II	2	高 (公民)		同	(大野 正久)				
経済学演習 III	2	高 (公民)		同	(大野 正久)				
経済学演習 IV	2	高 (公民)		同	(大野 正久)				
地域調査実習	2	高 (公民)	同	(大野 正久)					
「哲学、倫理学、宗 教学」	倫理学概説	2	高 (公民)	同	後藤 正英				
	哲学概説	2	高 (公民)	同					
	倫理学特講	2	高 (公民)	同	(後藤 正英)				
	応用倫理学概説	2	高 (公民)	同	八幡 英幸				
	応用倫理学特論	2	高 (公民)	同	(八幡 英幸)				
	倫理学演習 I	2	高 (公民)	同	(後藤 正英)				
	倫理学演習 II	2	高 (公民)	同	(後藤 正英)				
	倫理学演習 III	2	高 (公民)	同	(後藤 正英)				
倫理学演習 IV	2	高 (公民)	同	(後藤 正英)					
教科及び教科の指導 法に関する科目にお ける複数事項を合 わせた内容に係る科 目	社会科教育演習 I	2	高 (公民)	同	藤瀬 泰司				
	社会科教育演習 II	2	高 (公民)	同	(藤瀬 泰司)				
	社会科教育演習 III	2	高 (公民)	同	(藤瀬 泰司)				
	社会科教育演習 IV	2	高 (公民)	同	(藤瀬 泰司)				
	社会科教育演習 V	2	高 (地理歴史)	同					
	社会科教育演習 VI	2	高 (地理歴史)	同					
	社会科教育演習 VII	2	高 (地理歴史)	同					
	社会科教育演習 VIII	2	高 (地理歴史)	同					
	中等社会科教育特講 (租税教育論)	2	高 (地理歴史) (公民)	同	(藤瀬 泰司)				
各教科の指導法 (情 報通信技術の活用を	中等社会科指導法 (社会・公民) I	2	高 (公民)	同					
	中等社会科指導法 (社会・地理歴史) I	2	高 (地理歴史)	同					

	情報通信技術の活用を含む。)	中等社会科指導法(社会・公民)Ⅱ	2	高 (公民)	同				
		中等社会科指導法(社会・地理歴史)Ⅱ	2	高 (地理歴史)	同				
<ul style="list-style-type: none"> ●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 142単位 B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 (他学科等が開設した授業科目の単位数を記載) 0単位 C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む) 28単位 D. 教員の免許状取得のための選択科目 140単位 E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」 140単位 						<ul style="list-style-type: none"> ●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 9人 ●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 4人 			

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士(教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
中一種免 (数学)	教 科 及 び 開 関 す る 専 門 的 法 事 項 に 関 す る 科 目	代数学	代数学基礎		2	高(数学)	同				(川中子 正)		
			代数学序論		2	高(数学)	同						
			代数学概論		2	高(数学)	同						
			代数学講義		2	高(数学)	同						
			代数学特論		2	高(数学)	同						
		幾何学	幾何学序論	2	高(数学)	同	中川 泰宏						
			幾何学概論	2	高(数学)	同							
			幾何学講義	2	高(数学)	同							
			幾何学特論	2	高(数学)	同							
		解析学	解析学基礎		2	高(数学)	同	川中子 正				いずれか1科目選択必修	
			解析学序論		2	高(数学)	同						
			解析学概論	2	高(数学)	同							
			解析学講義	2	高(数学)	同							
解析学特論	2		高(数学)	同									
「確率論、統計学」	確率統計学基礎		2	高(数学)	同								
	確率統計学	2	高(数学)	同	梶原 幸二								
コンピュータ	コンピュータ		2	高(数学)	同	(川中子 正)							
	応用数学特論	2	高(数学)	同	(梶原 幸二)								
教科及び教科の指導法に関する科目	数学特論		2	高(数学)	同								
	数学研究Ⅰ	2	高(数学)	同									
	数学研究Ⅱ	2	高(数学)	同									
	数学教育学研究Ⅰ	2	高(数学)	同									
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	中等数学科指導法Ⅰ	2	高(数学)	同									
	中等数学科指導法Ⅱ	2	高(数学)	同									
	中等数学科指導法Ⅲ	2	高(数学)	同									
	中等数学科指導法Ⅳ	2	高(数学)	同									
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				36単位				●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)				0単位				●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				28単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				26単位									
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				26単位									

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)														
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士(教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教		
				必修	選択	学校種等	学科等							
中一種免 (理科)	教 科	物理学	基礎物理学A	1		高(理科)	同	中村 聡				※「教科に関する専門的 事項」及び「各教科の指 導法(情報通信技術の活 用を含む。)」の選択科 目から8単位選択必修		
			基礎物理学B	1		高(理科)	同		岸木 敬太					
			物理学概論I	2		高(理科)	同	(中村 聡)						
			物理学概論II	2		高(理科)	同	(中村 聡)						
			物理学I	2		高(理科)	同		(岸木 敬太)					
			物理学II	2		高(理科)	同		(岸木 敬太)					
			エネルギー科学	2		高(理科)	同	(中村 聡)						
			量子物理	2		高(理科)	同	(中村 聡)						
			基礎物理学演習	1		高(理科)	同		(岸木 敬太)					
			及 び 関 連 す る 指 導 法 に 的	化学	基礎化学A	1		高(理科)	同					1
					基礎化学B	1		高(理科)	同		村田 貴広			
					化学概論I	2		高(理科)	同					
					化学概論II	2		高(理科)	同					
					化学I	2		高(理科)	同		(村田 貴広)			
	化学II	2				高(理科)	同		(村田 貴広)					
	物理化学	2				高(理科)	同							
	無機・有機化学	2		高(理科)	同									
	専 門 的	生物学	基礎生物学A	1		高(理科)	同	嬉 正勝						
			基礎生物学B	1		高(理科)	同							
			生物学概論I	2		高(理科)	同	(嬉 正勝)						
			生物学概論II	2		高(理科)	同	(嬉 正勝)						
			生物学I	2		高(理科)	同							
			生物学II	2		高(理科)	同							
			生命科学	2		高(理科)	同	(嬉 正勝)						
			理科フィールド演習A	2		高(理科)	同	(嬉 正勝)		(角縁 進)	(高島 千鶴)			
	的	地学	基礎地学A	1		高(理科)	同	角縁 進		高島 千鶴				
			基礎地学B	1		高(理科)	同							
			地学概論I	2		高(理科)	同	(角縁 進)						
地学概論II			2		高(理科)	同			(高島 千鶴)					
地学I			2		高(理科)	同								
地学II			2		高(理科)	同								
地球科学			2		高(理科)	同	(角縁 進)		(高島 千鶴)					
理科フィールド演習B	2		高(理科)	同	(角縁 進)		(高島 千鶴)							
的		基礎物理学実験		1	高(理科)	同	(中村 聡)							
		物理学実験A		1	高(理科)	同		(岸木 敬太)						
		物理学実験B		1	高(理科)	同		(岸木 敬太)						

いずれか1科目選択必修

開 事 す る 項 科 目	物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験	基礎化学実験	1	高(理科)	同	(村田 貴広)	(村田 貴広)	(嬉 正勝)	(角縁 進)	(高島 千鶴)	いずれか1科目選択必修						
		化学実験A	1	高(理科)	同												
		化学実験B	1	高(理科)	同												
		基礎生物学実験	1	高(理科)	同												
		生物学実験A	1	高(理科)	同												
		生物学実験B	1	高(理科)	同												
		基礎地学実験	1	高(理科)	同												
		地学実験A	1	高(理科)	同												
	地学実験B	1	高(理科)	同													
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目																
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	中等理科指導法Ⅰ	2	高(理科)	同													
	中等理科指導法Ⅱ	2	高(理科)	同													
	中等理科指導法Ⅲ	2	高(理科)	同													
	中等理科指導法Ⅳ	2	高(理科)	同													
	理科教育実践入門	2	高(理科)	同													
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数						69単位						●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 6人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)						0単位						●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 4人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)						28単位											
D. 教員の免許状取得のための選択科目						51単位											
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」						51単位											

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
				必修	選択	学校種等	学科等					
中一種免 (音楽)	教 科 及 び 関 連 す る 指 導 法	ソルフエージュ	ソルフエージュ基礎	1		高 (音楽)	同	今井 治人	稲森 安太己			
			ソルフエージュ応用A	1		高 (音楽)	同	(今井 治人)				
			ソルフエージュ応用B	1		高 (音楽)	同		(稲森 安太己)			
ソルフエージュ展開I			1		高 (音楽)	同	(今井 治人)					
ソルフエージュ展開II			1		高 (音楽)	同	(今井 治人)					
声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）		声楽基礎Ⅰ（伝統的な歌唱を含む）	1		高 (音楽)	同		中原 雅彦	小村 朋代			
		声楽基礎Ⅱ	1		高 (音楽)	同			(小村 朋代)			
		声楽基礎Ⅲ	1		高 (音楽)	同		(中原 雅彦)				
		声楽展開Ⅰ	1		高 (音楽)	同			(小村 朋代)			
		声楽基礎Ⅳ	1		高 (音楽)	同		(中原 雅彦)				
		声楽展開Ⅱ	1		高 (音楽)	同			(小村 朋代)			
		声楽基礎Ⅴ	1		高 (音楽)	同		(中原 雅彦)				
		声楽展開Ⅲ	1		高 (音楽)	同			(小村 朋代)			
		声楽実技Ⅰ	1		高 (音楽)	同		(中原 雅彦)				
		声楽展開Ⅳ	1		高 (音楽)	同			(小村 朋代)			
声楽実技Ⅱ	1		高 (音楽)	同		(中原 雅彦)						
声楽展開Ⅴ	1		高 (音楽)	同			(小村 朋代)					
声楽課題研究	1		高 (音楽)	同			(小村 朋代)					
合唱	1		高 (音楽)	同			(中原 雅彦)	(小村 朋代)				
ピアノ	ピアノ基礎Ⅰ	1		高 (音楽)	同			石川 美也子				
	ピアノ基礎Ⅱ	1		高 (音楽)	同			(石川 美也子)				
	ピアノ基礎Ⅲ	1		高 (音楽)	同			(稲森 安太己)				
	ピアノ展開Ⅰ	1		高 (音楽)	同			(石川 美也子)				
	ピアノ実技Ⅰ	1		高 (音楽)	同			(稲森 安太己)				
	ピアノ展開Ⅱ	1		高 (音楽)	同			(石川 美也子)				
	ピアノ実技Ⅱ	1		高 (音楽)	同			(稲森 安太己)				
	ピアノ展開Ⅲ	1		高 (音楽)	同			(石川 美也子)				
	ピアノ実技Ⅲ	1		高 (音楽)	同			(稲森 安太己)				
	ピアノ展開Ⅳ	1		高 (音楽)	同			(石川 美也子)				
	ピアノ実技Ⅳ	1		高 (音楽)	同			(稲森 安太己)				
	ピアノ展開Ⅴ	1		高 (音楽)	同			(石川 美也子)				
	ピアノ課題研究	1		高 (音楽)	同			(石川 美也子)				
	器楽基礎（和楽器を含む）	1		高 (音楽)	同	(今井 治人)	山田 高誌					
	器楽展開	1		高 (音楽)	同	(今井 治人)						
器楽特別演習	1		高 (音楽)	同	(今井 治人)							
日本伝統音楽実習	1		高 (音楽)	同								
音楽実践課題研究	1		高 (音楽)	同	(今井 治人)							

に 関 する 事 項 科 目	的	事	音楽理論・作曲法 (編曲法を含む。) ・音楽史(日本の 伝統音楽及び諸 民族の音楽を含 む。)	合奏	1	高 (音楽)	同	(今井 治人)	(山田 高誌)			いずれか1科目選択必修	
				伴奏法演習Ⅰ	2	高 (音楽)	同		(稲森 安太己)				
				伴奏法演習Ⅱ	1	高 (音楽)	同		(石川 美也子)				
				指揮法	指揮法Ⅰ	2	高 (音楽)	同	(今井 治人)				
					指揮法Ⅱ	1	高 (音楽)	同	(今井 治人)				
				音楽理論・作曲法 (編曲法を含む。) ・音楽史(日本の 伝統音楽及び諸 民族の音楽を含 む。)	音楽理論A	2	高 (音楽)	同		(山田 高誌)			
					音楽基礎理論	2	高 (音楽)	同		(稲森 安太己)			
					音楽理論BⅠ	2	高 (音楽)	同		(稲森 安太己)			
					音楽理論BⅡ	2	高 (音楽)	同		(稲森 安太己)			
					作曲法	2	高 (音楽)	同		(稲森 安太己)			
					作曲演習Ⅰ	2	高 (音楽)	同		(稲森 安太己)			
					作曲演習Ⅱ	2	高 (音楽)	同		(稲森 安太己)			
					音楽学演習Ⅰ	1	高 (音楽)	同		(稲森 安太己)			
					音楽学演習Ⅱ	1	高 (音楽)	同		(山田 高誌)			
					音楽史Ⅰ	2	高 (音楽)	同		(山田 高誌)			
音楽史Ⅱ	1	高 (音楽)	同		(山田 高誌)								
日本・民族音楽概説	2	高 (音楽)	同										
教科及び教科の指導 法に関する科目にお ける複数の事項を含 ませた内容に係る科 目													
各教科の指導法(情 報通信技術の活用を 含む。)	中等音楽科指導法Ⅰ	2	高 (音楽)	同									
	中等音楽科指導法Ⅱ	2	高 (音楽)	同									
	中等音楽科指導法Ⅲ	2	高 (音楽)	同									
	中等音楽科指導法Ⅳ	2	高 (音楽)	同									

- 単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 65単位
- B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数
(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載) 0単位
- C. 教員の免許状取得のための必修科目
(選択必修科目の単位数を含む) 28単位
- D. 教員の免許状取得のための選択科目 45単位
- E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に
必要な最低修得単位数」 45単位

- 教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 6人
- 必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士(教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
				必修	選択	学校種等	学科等					
中一種免 (美術)	教科に関する専門的事項に 関する科目	絵画(映像メディア表現を含む。)	絵画基礎Ⅰ	2		高(美術)	同	松永 拓己				※「教科に関する専門的事項」及び「教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目」の選択科目から10単位選択必修
			絵画基礎Ⅱ		2	高(美術)	同	(松永 拓己)				
			絵画演習Ⅰ		2	高(美術)	同	(松永 拓己)				
			絵画演習Ⅱ		2	高(美術)	同	(松永 拓己)				
			絵画演習Ⅲ		2	高(美術)	同	(松永 拓己)				
		彫刻	彫刻基礎	2		高(美術)	同					
			彫刻演習		2	高(美術)	同					
		デザイン(映像メディア表現を含む。)	デザイン基礎Ⅰ	2		高(美術)	同					
			デザイン基礎Ⅱ		2	高(美術)	同					
			デザイン演習Ⅰ		2	高(美術)	同					
			デザイン演習Ⅱ		2	高(美術)	同					
		工芸	工芸基礎	2				(喜久山 悟)				
			工芸演習		2			(喜久山 悟)				
		美術理論・美術史(鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)	美術史概論	2		高(美術)	同	(松永 拓己) 喜久山 悟				
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科	造形実践演習		2	高(美術)	同	栗山 裕至 (松永 拓己)						
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	中等美術科指導法Ⅰ	2		高(美術)	同							
	中等美術科指導法Ⅱ	2		高(美術)	同							
	中等美術科指導法Ⅲ	2		高(美術)	同							
	中等美術科指導法Ⅳ	2		高(美術)	同							
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数						30単位		●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人				
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)						0単位		●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人				
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)						28単位						
D. 教員の免許状取得のための選択科目						12単位						
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」						12単位						

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）															
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係					
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教				
				必修	選択	学校種等	学科等								
中一種免 (保健体育)	教 科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 する 事 項	体育実技	体づくり運動	1		高 (保健体育)	同								
			器械運動	1		高 (保健体育)	同								
			水泳	1		高 (保健体育)	同	大石 康晴							
			陸上競技	1		高 (保健体育)	同	(井福 裕俊)							
			ゴール型球技	1		高 (保健体育)	同	坂元 康成							
			ネット型球技	1		高 (保健体育)	同	坂本 将基							
			ベースボール型球技	1	1	高 (保健体育)	同	井上 伸一							
			ダンス	1		高 (保健体育)	同								
			柔道	1		高 (保健体育)	同	(坂本 将基)	町田 正直						
			剣道	1	1	高 (保健体育)	同								
			ヘルスプロモーション実習	1	1	高 (保健体育)	同	(井上 伸一)							
			野外活動	1	1	高 (保健体育)	同	(井福 裕俊)							
									(坂本 将基)						
						運動学(バイオメカニクスを含む)	2		高 (保健体育)	同	(井上 伸一)				
				体育心理学	2		高 (保健体育)	同							
				体育原理	2		高 (保健体育)	同	(坂本 将基)						
				体育経営管理学	2		高 (保健体育)	同	(坂元 康成)						
				体育社会学	2		高 (保健体育)	同	(大石 康晴)						
				トレーニング科学	2		高 (保健体育)	同		(町田 正直)					
				ヘルスプロモーション演習	2		高 (保健体育)	同	(井上 伸一)						
				保健体育科課題研究Ⅰ	2		高 (保健体育)	同	(井福 裕俊)						
				保健体育科課題研究Ⅱ	2		高 (保健体育)	同	(井福 裕俊)						
				生理学(運動生理学を含む)	2		高 (保健体育)	同	(大石 康晴)	(町田 正直)					
				生理学(運動生理学を含む。)	1		高 (保健体育)	同		(町田 正直)					
			解剖学	2		高 (保健体育)	同	(大石 康晴)							
			生理学実験・演習	2		高 (保健体育)	同	(坂本 将基)							
			衛生学・公衆衛生学	2		高 (保健体育)	同	(坂本 将基)							
			学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	2		高 (保健体育)	同	(井福 裕俊)							
			学校安全・救急処置	2		高 (保健体育)	同	(坂本 将基)							

いずれか1科目選択必修

科 目	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目								
		中等保健体育科指導法Ⅰ	2	高 (保健体育)	同				
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	中等保健体育科指導法Ⅱ	2	高 (保健体育)	同				
		中等保健体育科指導法Ⅲ	2	高 (保健体育)	同				
		中等保健体育科指導法Ⅳ	2	高 (保健体育)	同				
<p>●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 41単位</p> <p>B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載) 0単位</p> <p>C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む) 28単位</p> <p>D. 教員の免許状取得のための選択科目 21単位</p> <p>E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」 21単位</p>					<p>●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 6人</p> <p>●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人</p>				

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
				必修	選択	学校種等	学科等					
中一種免 (技術)	教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 する 科 目	材料加工（実習を含む。）	木材加工Ⅰ（実習を含む）	1		高（工業）	同	田口 浩継 (大塚 芳生)				※「教科に関する専門的事項」の選択科目から7単位選択必修
			木材加工Ⅱ	1		高（工業）	同	(田口 浩継) (大塚 芳生)				
			木材加工実習		2		高（工業）	同	(田口 浩継) (大塚 芳生)			
			製図Ⅰ（実習を含む）	1		高（工業）	同	小野 文慈				
			製図Ⅱ	1		高（工業）	同	(小野 文慈)				
			金属加工Ⅰ（実習を含む）	1		高（工業）	同	(小野 文慈)				
			金属加工Ⅱ	1		高（工業）	同	(小野 文慈)				
			機械Ⅰ（実習を含む）	1		高（工業）	同	(小野 文慈) (大塚 芳生)				
			機械Ⅱ	1		高（工業）	同	(小野 文慈) (大塚 芳生)				
			機械実習		2		高（工業）	同	(小野 文慈) (大塚 芳生)			
	機 械 ・ 電 気 （ 実 習 を 含 む 。）	電気Ⅰ（実習を含む）	1		高（工業）	同	和久屋 寛					
		電気Ⅱ	1		高（工業）	同	(和久屋 寛)					
		電気実習		2		高（工業）	同	(和久屋 寛) (大塚 芳生)				
		生物育成ⅠA（実習を含む）		1				(田口 浩継)				
		生物育成ⅠB（実習を含む）		1				(田口 浩継)				
		生物育成ⅡA		1				(田口 浩継)				
		生物育成ⅡB		1				(田口 浩継)				
		生物育成実習		2				(田口 浩継)				
		情 報 と コ ン ピ ユ ー タ	情報とコンピュータⅠ（実習を含む）	1		高（工業）	同	大塚 芳生 (田口 浩継)				
			情報とコンピュータⅡ	1		高（工業）	同	(田口 浩継) (大塚 芳生)				
情報とコンピュータ実習			2		高（工業）	同	(田口 浩継) (大塚 芳生)					
プログラミング			2		高（工業）	同	(和久屋 寛)					
教 科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 する 科 目 お け る 複 数 の 事 項 を 合 わ せ た 内 容 に 係 る 科 目	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科											
	中等技術科指導法Ⅰ	2										
	中等技術科指導法Ⅱ	2										
	中等技術科指導法Ⅲ	2										
	中等技術科指導法Ⅳ	2										

いずれか1科目選択必修

●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数	28単位	●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 （他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）	0単位	●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）	28単位	
D. 教員の免許状取得のための選択科目	8単位	
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」	8単位	

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)														
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士(教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教		
				必修	選択	学校種等	学科等							
中一種免 (家庭)	教科及び関係する専門的指導法に関する事項	家庭経営学(家族関係学及び家庭経済学を含む。)	家庭経営学Ⅰ	1		高(家庭)	同					※「教科に関する専門的事項」の選択科目から5単位選択必修		
			家庭経営学Ⅱ	1		高(家庭)	同							
			家庭経営学演習	2		高(家庭)	同							
			家政学原論	2		高(家庭)	同							
			家族関係学	2		高(家庭)	同							
			被服学(被服実習を含む。)	被服学Ⅰ	2		高(家庭)	同		小松 美和子				
				被服学Ⅱ	2		高(家庭)	同		(小松 美和子)				
				被服学演習Ⅰ	2		高(家庭)	同		(小松 美和子)				
				被服学演習Ⅱ	2		高(家庭)	同		(小松 美和子)				
				被服実習	2		高(家庭)	同		(小松 美和子)				
		食物学(栄養学、食品学及び調理実習を含む。)	食物学Ⅰ	2		高(家庭)	同		萱島 知子					
			食物学Ⅱ	2		高(家庭)	同		(萱島 知子)					
			食物学実験・実習Ⅰ	1		高(家庭)	同		(萱島 知子)					
			食物学実験・実習Ⅱ	1		高(家庭)	同		(萱島 知子)					
			食物学実験・実習Ⅲ	2		高(家庭)	同		(萱島 知子)					
		住居学	住居学Ⅰ	2		高(家庭)	同	澤島 智明	中迫 由実					
			住居学Ⅱ	2		高(家庭)	同	(澤島 智明)	(中迫 由実)					
			住居学Ⅲ	2		高(家庭)	同		(中迫 由実)					
			住居計画学	2		高(家庭)	同	(澤島 智明)	(中迫 由実)					
			住居学演習	2		高(家庭)	同	(澤島 智明)						
保育学	保育学	2		高(家庭)	同		増田 仁							
	保育学演習Ⅰ	2		高(家庭)	同	中西 雪夫								
	保育学演習Ⅱ	2		高(家庭)	同		(増田 仁)							
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科														
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	中等家庭科指導法Ⅰ	2		高(家庭)	同									
	中等家庭科指導法Ⅱ	2		高(家庭)	同									
	中等家庭科指導法Ⅲ	2		高(家庭)	同									
	中等家庭科指導法Ⅳ	2		高(家庭)	同									
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				44単位				●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 6人						
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)				0単位				●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 4人						
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				28単位										
D. 教員の免許状取得のための選択科目				24単位										
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				24単位										

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士(教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 (英語)	教 科 及 び 関 連 す る の 指 導 法 に 関 す る 事 項	英語学	英語音声学	2		高(英語)	同		岡崎 伸一			※「教科に関する専門的 事項」及び「各教科の指 導法(情報通信技術の活 用を含む)」の選択科目 から10単位選択必修	
			英語学	2		高(英語)	同		MOYOS JONATHAN PETER				
			英語学演習		2		高(英語)	同		MOYOS JONATHAN PETER			
			英語音声学演習		1		高(英語)	同					
			第二言語習得論		1		高(英語)	同		MOYOS JONATHAN PETER			
			英文法演習		1		高(英語)	同		MOYOS JONATHAN PETER			
			英語学課題研究		2		高(英語)	同					
		英語文学	英語文学概論	2		高(英語)	同		吉村 圭				
			英語文学演習Ⅰ		2		高(英語)	同	(吉村 圭)				
			英語文学演習Ⅱ		2		高(英語)	同	OSHIMA KAREN				
	英語文学講読Ⅰ			2		高(英語)	同	(吉村 圭)					
	英語文学講読Ⅱ			2		高(英語)	同	(吉村 圭)					
	英語文学特論			2		高(英語)	同	(吉村 圭)					
	英米文学課題研究			2		高(英語)	同	OSHIMA KAREN					
	英語コミュニケーション	英語コミュニケーション論	2		高(英語)	同		MOYOS JONATHAN PETER					
		英語アカデミックライティング		2		高(英語)	同		OSHIMA KAREN				
		英会話		2		高(英語)	同	島谷 浩		OSHIMA KAREN			
		英語オーラルコミュニケーションⅠ		1		高(英語)	同		MOYOS JONATHAN PETER				
		英語オーラルコミュニケーションⅡ		1		高(英語)	同		MOYOS JONATHAN PETER				
		英語アカデミックスピーキングⅠ		1		高(英語)	同		MOYOS JONATHAN PETER				
英語アカデミックスピーキングⅡ			1		高(英語)	同		MOYOS JONATHAN PETER					
異文化理解	異文化理解	2		高(英語)	同			OSHIMA KAREN					
	英米文化事情Ⅰ		2		高(英語)	同							
	異文化理解演習Ⅰ		2		高(英語)	同							
	異文化理解論Ⅰ		2		高(英語)	同							
	英米文化事情Ⅱ		2		高(英語)	同							
	異文化理解演習Ⅱ		2		高(英語)	同							
異文化理解論Ⅱ		2		高(英語)	同								
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科												
	中等英語科指導法Ⅰ	2		高(英語)	同								
	中等英語科指導法Ⅱ	2		高(英語)	同								
	中等英語科指導法Ⅲ	2		高(英語)	同								
	中等英語科指導法Ⅳ	2		高(英語)	同								
英語科教育課題研究	2		高(英語)	同									

●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数

49単位

●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 5人

B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 (他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)	0単位	●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)	28単位	
D. 教員の免許状取得のための選択科目	31単位	
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」	31単位	

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号 (高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織 (高・教科及び教科の指導法に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学 位 学士 (教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類 (免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設	学校種等						
					必修	選択	教授	准教授	講師	助教			
高一種免 (国語)	教 科 に 関 す る 専 門 的 事 項 に 関 す る 科 目	国語学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	国語学概説Ⅰ	2		中 (国語)	同	中里 理子				※「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)」の選択科目から10単位選択必修	
			国語学概説Ⅱ	2		中 (国語)	同	(中里 理子)	山下 真里				
			国語学概説Ⅲ	2		中 (国語)	同			(山下 真里)			
			国語学演習Ⅰ	2		中 (国語)	同	(中里 理子)		(山下 真里)			
			国語学演習Ⅱ	2		中 (国語)	同	(中里 理子)					
			国語学演習Ⅲ	2		中 (国語)	同	(中里 理子)					
			国語学特別演習Ⅰ	2		中 (国語)	同			(山下 真里)			
			国語学特別演習Ⅱ	2		中 (国語)	同			(山下 真里)			
			国文学概説	2		中 (国語) 高 (普通)	同	中尾 健一郎	跡上 史郎				
			国文学論	2		中 (国語) 高 (普通)	同						
			国文学講義Ⅰ (古典)	2		中 (国語) 高 (普通)	同						
			国文学講義Ⅱ (近現代)	2		中 (国語) 高 (普通)	同			(跡上 史郎)			
			国文学講読 (古典)	2		中 (国語) 高 (普通)	同	(中尾 健一郎)					
			国文学演習Ⅰ	2		中 (国語) 高 (普通)	同						
	国文学演習Ⅱ	2		中 (国語) 高 (普通)	同								
	国文学演習Ⅲ	2		中 (国語) 高 (普通)	同								
	国文学演習Ⅳ	2		中 (国語) 高 (普通)	同								
	国文学特別演習Ⅰ (近現代)	2		中 (国語) 高 (普通)	同				(跡上 史郎)				
	国文学特別演習Ⅱ (近現代)	2		中 (国語) 高 (普通)	同				(跡上 史郎)				
	漢文学	漢文学概説Ⅰ	2		中 (国語) 高 (普通)	同			奥野 新太郎				
		漢文学概説Ⅱ	2		中 (国語) 高 (普通)	同	(中尾 健一郎)						
		漢文学演習Ⅰ	2		中 (国語) 高 (普通)	同	(中尾 健一郎)		(奥野 新太郎)				
		漢文学演習Ⅱ	2		中 (国語) 高 (普通)	同			(奥野 新太郎)				
		漢文学演習Ⅲ	2		中 (国語) 高 (普通)	同			(奥野 新太郎)				
漢文学特別演習Ⅰ		2		中 (国語) 高 (普通)	同	(中尾 健一郎)							
漢文学特別演習Ⅱ	2		中 (国語) 高 (普通)	同	(中尾 健一郎)								
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	中等国語科指導法Ⅰ	2		中 (国語)	同								
	中等国語科指導法Ⅱ	2		中 (国語)	同								
	中等国語科指導法Ⅲ	2		中 (国語)	同								
	中等国語科指導法Ⅳ	2		中 (国語)	同								
	国語科教育学演習A	2		中 (国語)	同								
	国語科教育学演習B	2		中 (国語)	同								
	国語科教育学演習C	2		中 (国語)	同								
国語科教育学演習D	2		中 (国語)	同									

●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数

52単位

●教職専任教員数 (教科に関する専門的事項) 5人

B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 (他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)	0単位	●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)	24単位	
D. 教員の免許状取得のための選択科目	44単位	
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」	44単位	

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含めないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学位 学士(教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		学科等			教授 准教授 講師 助教	
	必修	選択	学校種等	学科等	教授	准教授	講師	助教				
高一種免 (地理歴史)	教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 す る	教 科 に 関 す る	日本史	日本史概説	2	中 (社会)	同	春田 直紀				※「教科に関する専門的事項」及び「教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目」の選択科目から10単位選択必修
				日本史特講Ⅰ(史料論)	2	中 (社会)	同	(春田 直紀)				
				日本史特講Ⅱ(近現代)	2	中 (社会)	同	(春田 直紀)				
				日本史特講Ⅲ(近世史)	2	中 (社会)	同					
				日本史特講Ⅳ(中世史)	2	中 (社会)	同					
				日本史特講Ⅴ(古代史)	2	中 (社会)	同					
				日本史演習Ⅰ(地域史調査)	2	中 (社会)	同	(春田 直紀)				
				日本史演習Ⅱ(中世文書)	2	中 (社会)	同	(春田 直紀)				
				日本史演習Ⅲ(荘園調査)	2	中 (社会)	同	(春田 直紀)				
				日本史演習Ⅳ(近世文書)	2	中 (社会)	同	(春田 直紀)				
			日本史演習Ⅴ	2	中 (社会)	同						
			日本史演習Ⅵ	2	中 (社会)	同						
			日本史調査実習	2	中 (社会)	同	(春田 直紀)					
			外国史	2	中 (社会)	同	岡本 託					
			世界史概説	2	中 (社会)	同	岡本 託					
			世界史特講Ⅰ(中国史)	2	中 (社会)	同	(岡本 託)					
			世界史特講Ⅱ(西洋史)	2	中 (社会)	同	(岡本 託)					
			世界史特講Ⅲ(東南アジア史)	2	中 (社会)	同						
			西洋史演習Ⅰ	2	中 (社会)	同	(岡本 託)					
			西洋史演習Ⅱ	2	中 (社会)	同	(岡本 託)					
			西洋史演習Ⅲ	2	中 (社会)	同	(岡本 託)					
			西洋史演習Ⅳ	2	中 (社会)	同	(岡本 託)					
			人文地理学概説	2	中 (社会)	同		山本 耕三				
			自然地理学概説	2	中 (社会)	同		黒田 圭介				
			人文地理学特講	2	中 (社会)	同		(山本 耕三)				
			自然地理学特講Ⅰ	2	中 (社会)	同		(黒田 圭介)				
			自然地理学特講Ⅱ	2	中 (社会)	同		(黒田 圭介)				
			人文地理学演習Ⅰ	2	中 (社会)	同		(山本 耕三)				
			人文地理学演習Ⅱ	2	中 (社会)	同		(山本 耕三)				
			人文地理学演習Ⅲ	2	中 (社会)	同		(山本 耕三)				
			人文地理学演習Ⅳ	2	中 (社会)	同		(山本 耕三)				
			自然地理学演習Ⅰ	2	中 (社会)	同		(黒田 圭介)				
			自然地理学演習Ⅱ	2	中 (社会)	同		(黒田 圭介)				
			自然地理学演習Ⅲ	2	中 (社会)	同		(黒田 圭介)				
			自然地理学演習Ⅳ	2	中 (社会)	同		(黒田 圭介)				
			地理学調査実習	2	中 (社会)	同		(山本 耕三)				
			地誌	2	中 (社会)	同		(黒田 圭介) (山本 耕三)				

科 目	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	社会科教育演習Ⅴ	2	中 (社会)	同				
		社会科教育演習Ⅵ	2	中 (社会)	同				
		社会科教育演習Ⅶ	2	中 (社会)	同				
		社会科教育演習Ⅷ	2	中 (社会)	同				
		中等社会科教育特講（租税教育論）	2	中 (社会) 高 (公民)	同				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等社会科指導法（社会・地理歴史）Ⅰ	2	中 (社会)	同				
	中等社会科指導法（社会・地理歴史）Ⅱ	2	中 (社会)	同					
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数		72単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）		4人			
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）		0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項）		3人			
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		24単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目		62単位							
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」		62単位							

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)															
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学位 学士(教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係						
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考					
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授			准教授				
				必修	選択	学校種等	学科等	教授	准教授	講師	助教				
高一種免 (公民)	教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 す る 事 項	「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	法律学概説	2		中(社会)	同	吉岡 剛彦				※「教科に関する専門的事項」及び「教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目」の選択科目から14単位選択必修			
			法律学特講	2		中(社会)	同	(吉岡 剛彦)							
			政治学概説Ⅰ	2		中(社会)	同								
			政治学概説Ⅱ	2		中(社会)	同								
			政治学特講Ⅰ	2		中(社会)	同								
			政治学特講Ⅱ	2		中(社会)	同								
			法学演習Ⅰ	2		中(社会)	同		(吉岡 剛彦)						
			法学演習Ⅱ	2		中(社会)	同		(吉岡 剛彦)						
			法学演習Ⅲ	2		中(社会)	同		(吉岡 剛彦)						
			法学演習Ⅳ	2		中(社会)	同		(吉岡 剛彦)						
			政治学演習Ⅰ	2		中(社会)	同								
			政治学演習Ⅱ	2		中(社会)	同								
			政治学演習Ⅲ	2		中(社会)	同								
			政治学演習Ⅳ	2		中(社会)	同								
			政治学調査実習	2		中(社会)	同								
			指 導 法 に 関 す る 事 項	「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	経済学概説	2		中(社会)	同				大野 正久		
					社会学概説	2		中(社会)	同						
					社会学特講	2		中(社会)	同						
	地域社会学概説	2				中(社会)	同								
	社会人間学特講	2				中(社会)	同								
	経済学特講	2				中(社会)	同			(大野 正久)					
	経済学演習Ⅰ	2				中(社会)	同			(大野 正久)					
	経済学演習Ⅱ	2				中(社会)	同			(大野 正久)					
	経済学演習Ⅲ	2				中(社会)	同			(大野 正久)					
	経済学演習Ⅳ	2		中(社会)	同			(大野 正久)							
	地域調査実習	2		中(社会)	同			(大野 正久)							
	指 導 法 に 関 す る 事 項	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	倫理学概説	2		中(社会)	同		後藤 正英						
			哲学概説	2		中(社会)	同								
			倫理学特講	2		中(社会)	同		(後藤 正英)						
			応用倫理学概説	2		中(社会)	同		八幡 英幸						
			応用倫理学特論	2		中(社会)	同		(八幡 英幸)						
			倫理学演習Ⅰ	2		中(社会)	同		(後藤 正英)						
			倫理学演習Ⅱ	2		中(社会)	同		(後藤 正英)						
			倫理学演習Ⅲ	2		中(社会)	同		(後藤 正英)						
			倫理学演習Ⅳ	2		中(社会)	同		(後藤 正英)						
	科	教科及び教科の指導法に関する科目における	社会科教育演習Ⅰ	2		中(社会)	同		藤瀬 泰司						
社会科教育演習Ⅱ			2		中(社会)	同		(藤瀬 泰司)							

目	複数の事項を合わせた内容に係る科目	社会科教育演習Ⅲ	2	中 (社会)	同	(藤瀬 泰司)			
		社会科教育演習Ⅳ	2	中 (社会)	同	(藤瀬 泰司)			
		中等社会科教育特講 (租税教育論)	2	中 (社会) 高 (地理歴史)	同	(藤瀬 泰司)			
	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	中等社会科指導法 (社会・公民)Ⅰ	2	中 (社会)	同				
		中等社会科指導法 (社会・公民)Ⅱ	2	中 (社会)	同				
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数		70単位		●教職専任教員数 (教科に関する専門的事項) 5人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 (他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)		0単位		●必要教職専任教員数 (教科に関する専門的事項) 3人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)		24単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目		60単位							
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」		60単位							

※教職専任教員数には「各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）																						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学 位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係													
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考												
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授		講師	助教										
高一種免 (数学)	教 科 及 び 関 係 す る 専 門 的 法 事 項 に 関 す る 科 目	教 科 に 関 す る 専 門 的 法 事 項 に 関 す る 科 目	代数学	代数学基礎	2	中 (数学)	同			(川中子 正)												
				代数学序論				2	中 (数学)		同										いずれか1科目選択必修 ※「教科に関する専門的事項」、「教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目」及び「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の選択科目から10単位選択必修	
				代数学概論				2	中 (数学)		同											
				代数学講義				2	中 (数学)		同											
				代数学特論				2	中 (数学)		同											
				幾何学				幾何学序論	2		中 (数学)	同										
								幾何学概論	2		中 (数学)	同					中川 泰宏					
								幾何学講義	2		中 (数学)	同					(中川 泰宏)					
								幾何学特論	2		中 (数学)	同					(中川 泰宏)					
				解析学				解析学基礎	2		中 (数学)	同					川中子 正					
解析学序論	2	中 (数学)	同		(川中子 正)																	
解析学概論	2	中 (数学)	同		(川中子 正)																	
解析学講義	2	中 (数学)	同		(川中子 正)																	
解析学特論	2	中 (数学)	同		(川中子 正)																	
「確率論、統計学」	確率統計学基礎	2	中 (数学)	同																		
	確率統計学												2	中 (数学)	同	梶原 幸二						
コンピュータ	コンピュータ	2	中 (数学)	同	(川中子 正)																	
	応用数学特論												2	中 (数学)	同	(梶原 幸二)						
教科及び教科の指導法に関する科目	数学特論	2	中 (数学)	同																		
	数学研究Ⅰ												2	中 (数学)	同							
	数学研究Ⅱ												2	中 (数学)	同							
	数学教育学研究Ⅰ												2	中 (数学)	同							
数学教育学研究Ⅱ	2	中 (数学)	同																			
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等数学科指導法Ⅰ	2	中 (数学)	同																		
	中等数学科指導法Ⅱ	2	中 (数学)	同																		
	中等数学科指導法Ⅲ	2	中 (数学)	同																		
	中等数学科指導法Ⅳ	2	中 (数学)	同																		
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				36単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人																
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人																
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				24単位																		
D. 教員の免許状取得のための選択科目				30単位																		
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				30単位																		

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号 (高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織 (高・教科及び教科の指導法に関する科目)											
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学 位 学士 (教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類 (免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		学科等			教授 准教授 講師 助教
	必修	選択	学校種等	学科等	教授	准教授	講師	助教			
高一種免 (理科)	教 科 及 び 関 連 す る 指 導 法 に 関 する	物理 学	基礎物理学A	1	中 (理科)	同	中村 聡				※「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)」の選択科目から8単位選択必修
			基礎物理学B	1	中 (理科)	同		岸木 敬太			
			物理学概論 I	2	中 (理科)	同	(中村 聡)				
			物理学概論 II	2	中 (理科)	同	(中村 聡)				
			物理学 I	2	中 (理科)	同		(岸木 敬太)			
			物理学 II	2	中 (理科)	同		(岸木 敬太)			
			エネルギー科学	2	中 (理科)	同	(中村 聡)				
			量子物理	2	中 (理科)	同	(中村 聡)				
			基礎物理学演習	1	中 (理科)	同		(岸木 敬太)			
			基礎化学A	1	中 (理科)	同			村田 貴広		
	基礎化学B	1	中 (理科)	同							
	化学概論 I	2	中 (理科)	同							
	化学概論 II	2	中 (理科)	同							
	化学 I	2	中 (理科)	同		(村田 貴広)					
	化学 II	2	中 (理科)	同		(村田 貴広)					
	物理化学	2	中 (理科)	同							
	無機・有機化学	2	中 (理科)	同							
	基礎生物学A	1	中 (理科)	同	嬉 正勝						
	基礎生物学B	1	中 (理科)	同							
	生物学概論 I	2	中 (理科)	同	(嬉 正勝)						
	生物学概論 II	2	中 (理科)	同	(嬉 正勝)						
	生物学 I	2	中 (理科)	同							
	生物学 II	2	中 (理科)	同							
	生命科学	2	中 (理科)	同	(嬉 正勝)						
	理科フィールド演習A	2	中 (理科)	同	(嬉 正勝)			(角縁 進)	(高島 千鶴)		
	基礎地学A	1	中 (理科)	同	角縁 進	高島 千鶴					
	基礎地学B	1	中 (理科)	同							
	地学概論 I	2	中 (理科)	同	(角縁 進)						
	地学概論 II	2	中 (理科)	同		(高島 千鶴)					
	地学 I	2	中 (理科)	同							
	地学 II	2	中 (理科)	同							
	地球科学	2	中 (理科)	同	(角縁 進)	(高島 千鶴)					
	理科フィールド演習B	2	中 (理科)	同	(角縁 進)	(高島 千鶴)					
	基礎物理学実験	1	中 (理科)	同	(中村 聡)						
	物理学実験A	1	中 (理科)	同		(岸木 敬太)					

いずれか1科目選択必修

関 連 す る 項	「物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験」	物理学実験 B	1	中 (理科)	同	(岸木 敬太)			いずれか1科目選択必修
		基礎化学実験	1	中 (理科)	同				
		化学実験 A	1	中 (理科)	同	(村田 貴広)			
		化学実験 B	1	中 (理科)	同	(村田 貴広)			いずれか1科目選択必修
		基礎生物学実験	1	中 (理科)	同	(嬉 正勝)			
		生物学実験 A	1	中 (理科)	同				
		生物学実験 B	1	中 (理科)	同				いずれか1科目選択必修
		基礎地学実験	1	中 (理科)	同	(角縁 進)	(高島 千鶴)		
		地学実験 A	1	中 (理科)	同				
		地学実験 B	1	中 (理科)	同				
科	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目								
目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等理科指導法 I	2	高 (理科)	同				
		中等理科指導法 II	2	高 (理科)	同				
		中等理科指導法 III	2	高 (理科)	同				
		中等理科指導法 IV	2	高 (理科)	同				
		理科教育実践入門	2	中 (理科)	同				
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数			69単位	●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 6人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）			0単位	●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			24単位						
D. 教員の免許状取得のための選択科目			55単位						
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」			55単位						

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

に 関 す る 科 目	門 的 事 項 目	音楽実践課題研究	1	1	中 (音楽)	同	(今井 治人)							
		合奏	1	1	中 (音楽)	同	(今井 治人)	(山田 高誌)						
		伴奏法演習 I	2	2	中 (音楽)	同		(輪森 安太己)						
									(石川 美也子)					
		伴奏法演習 II	1	1	中 (音楽)	同		(石川 美也子)						
		指揮法	2	2	中 (音楽)	同	(今井 治人)							
		指揮法 II	1	1	中 (音楽)	同	(今井 治人)							
		音楽理論 A	2	2	中 (音楽)	同		(山田 高誌)					いずれか 1 科目選択必修	
		音楽基礎理論	2	2	中 (音楽)	同								
		音楽理論 B I	2	2	中 (音楽)	同		(輪森 安太己)						
		音楽理論 B II	2	2	中 (音楽)	同		(輪森 安太己)						
		作曲法	2	2	中 (音楽)	同		(輪森 安太己)						
作曲演習 I	2	2	中 (音楽)	同		(輪森 安太己)								
作曲演習 II	2	2	中 (音楽)	同		(輪森 安太己)								
音楽学演習 I	1	1	中 (音楽)	同		(輪森 安太己)								
音楽学演習 II	1	1	中 (音楽)	同		(山田 高誌)								
音楽史 I	2	2	中 (音楽)	同		(山田 高誌)								
音楽史 II	1	1	中 (音楽)	同		(山田 高誌)								
日本・民族音楽概説	2	2	中 (音楽)	同										
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目														
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	2	2	中 (音楽)	同										
	2	2	中 (音楽)	同										
	2	2	中 (音楽)	同										
	2	2	中 (音楽)	同										
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				65単位		●教職専任教員数 (教科に関する専門的事項) 6人								
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 (他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)				0単位		●必要教職専任教員数 (教科に関する専門的事項) 3人								
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)				24単位										
D. 教員の免許状取得のための選択科目				49単位										
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」				49単位										

※教職専任教員数には「各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学 位 学士(教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設	教授	准教授	講師	助教			
				必修	選択	学校種等					学科等		
高一種免 (美術)	教科 に 関 す る 専 門 的 事 項 に 関 す る 科 目	絵画(映像メディア表現を含む。)	絵画基礎Ⅰ	2		中(美術)	同	松永 拓己				※「教科に関する専門的事項」、「教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目」及び「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の選択科目から12単位選択必修	
			絵画基礎Ⅱ	2		中(美術)	同	(松永 拓己)					
			絵画演習Ⅰ	2		中(美術)	同	(松永 拓己)					
			絵画演習Ⅱ	2		中(美術)	同	(松永 拓己)					
			絵画演習Ⅲ	2		中(美術)	同	(松永 拓己)					
		彫刻	彫刻基礎	2		中(美術)	同						
			彫刻演習	2		中(美術)	同						
		デザイン(映像メディア表現を含む。)	デザイン基礎Ⅰ	2		中(美術)	同						
			デザイン基礎Ⅱ	2		中(美術)	同						
			デザイン演習Ⅰ	2		中(美術)	同						
			デザイン演習Ⅱ	2		中(美術)	同						
		美術理論・美術史(鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)	美術史概論	2		中(美術)	同	(松永 拓己)	喜久山 悟				
造形実践演習			2	中(美術)	同	栗山 裕至	(松永 拓己)						
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	中等美術科指導法Ⅰ	2		中(美術)	同								
	中等美術科指導法Ⅱ	2		中(美術)	同								
	中等美術科指導法Ⅲ	2		中(美術)	同								
	中等美術科指導法Ⅳ	2		中(美術)	同								
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				26単位		●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人							
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)				0単位		●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人							
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				24単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				12単位									
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」				12単位									

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教	
				必修	選択	学校種等	学科等					
高一種免 (書道)	教 科 及 び 関 連 す る 指 導 法 に 関 す る 科 目	書道（書写を含む。）	書写	2		中 (国語)	同		藤木 香江			※「教科に関する専門的事項」の選択科目から8単位 選択必修
			書道Ⅰ	2		中 (国語)	同	(藤木 香江)				
			書道Ⅱ	2		中 (国語)	同	(藤木 香江)				
			書道Ⅲ	2		中 (国語)	同	(藤木 香江)				
			書道Ⅳ	2		中 (国語)	同	(藤木 香江)				
		書道史	書道史	2								
		「書論、鑑賞」	書論・鑑賞	2								
		「国文学、漢文学」	国文学概説	2		中高 (国語)	同	中尾 健一郎	跡上 史郎			
			国文学論	2		中高 (国語)	同					
			国文学講義Ⅰ（古典）	2		中高 (国語)	同		(跡上 史郎)			
			国文学講義Ⅱ（近現代）	2		中高 (国語)	同	(中尾 健一郎)				
			国文学講読（古典）	2		中高 (国語)	同					
			国文学演習Ⅰ	2		中高 (国語)	同					
			国文学演習Ⅱ	2		中高 (国語)	同					
			国文学演習Ⅲ	2		中高 (国語)	同					
			国文学演習Ⅳ	2		中高 (国語)	同					
			国文学特別演習Ⅰ（近現代）	2		中高 (国語)	同		(跡上 史郎)			
			国文学特別演習Ⅱ（近現代）	2		中高 (国語)	同		(跡上 史郎)			
			漢文学概説Ⅰ	2		中高 (国語)	同		奥野 新太郎			
			漢文学概説Ⅱ	2		中高 (国語)	同	(中尾 健一郎)				
漢文学演習Ⅰ	2		中高 (国語)	同	(中尾 健一郎)	(奥野 新太郎)						
漢文学演習Ⅱ	2		中高 (国語)	同		(奥野 新太郎)						
漢文学演習Ⅲ	2		中高 (国語)	同		(奥野 新太郎)						
漢文学特別演習Ⅰ	2		中高 (国語)	同	(中尾 健一郎)							
漢文学特別演習Ⅱ	2		中高 (国語)	同	(中尾 健一郎)							
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	書道科指導法Ⅰ	2										
	書道科指導法Ⅱ	2										
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				50単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				4人		
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				3人		
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				24単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目				30単位								
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				30単位								

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位		2. 学位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係					
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数	共通開設		教授	准教授	講師	助教			
				必修	選択	学校種等					学科等		
高一種免 (保健体育)	教 科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 す る	体育実技	体づくり運動	1		中 (保健体育)	同						
			器械運動	1		中 (保健体育)	同						
			水泳	1		中 (保健体育)	同	大石 康晴					
			陸上競技	1		中 (保健体育)	同	(井福 裕俊)					
			ゴール型球技	1		中 (保健体育)	同	坂元 康成					
			ネット型球技	1		中 (保健体育)	同	坂本 将基					
			ベースボール型球技	1		中 (保健体育)	同	井上 伸一					
			ダンス	1		中 (保健体育)	同						
			柔道	1		中 (保健体育)	同	(坂本 将基)	町田 正直				
			剣道	1		中 (保健体育)	同						
			ヘルスプロモーション実習	1		中 (保健体育)	同	(井上 伸一)					
			野外活動	1		中 (保健体育)	同	(井福 裕俊)					
									(坂本 将基)				
						運動学（バイオメカニクスを含む）	2		中 (保健体育)	同	(井上 伸一)		
					体育心理学	2		中 (保健体育)	同				
					体育原理	2		中 (保健体育)	同	(坂本 将基)			
					体育経営管理学	2		中 (保健体育)	同	(坂元 康成)			
					体育社会学	2		中 (保健体育)	同	(大石 康晴)			
					トレーニング科学	2		中 (保健体育)	同	(町田 正直)			
					ヘルスプロモーション演習	2		中 (保健体育)	同	(井上 伸一)			
					保健体育科課題研究Ⅰ	2		中 (保健体育)	同	(井福 裕俊)			
					保健体育科課題研究Ⅱ	2		中 (保健体育)	同	(井福 裕俊)			
					生理学（運動生理学を含む）	2		中 (保健体育)	同	(大石 康晴)	(町田 正直)		
					解剖学	1		中 (保健体育)	同		(町田 正直)		
			生理学実験・演習	2		中 (保健体育)	同	(大石 康晴)					
			衛生学・公衆衛生学	2		中 (保健体育)	同	(坂本 将基)					

いずれか1科目選択必修

科 目	項	学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	学校保健	2	中 (保健体育)	同	(井福 裕俊)				
			学校安全・救急処置	2	中 (保健体育)	同	(坂本 将基)				
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目									
	目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等保健体育科指導法Ⅰ	2	中 (保健体育)	同					
			中等保健体育科指導法Ⅱ	2	中 (保健体育)	同					
		中等保健体育科指導法Ⅲ	2	中 (保健体育)	同						
		中等保健体育科指導法Ⅳ	2	中 (保健体育)	同						
<p>●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 41単位</p> <p>B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載） 0単位</p> <p>C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 24単位</p> <p>D. 教員の免許状取得のための選択科目 25単位</p> <p>E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」 25単位</p>					<p>●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 6人</p> <p>●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人</p>						

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学 位 学士(教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設 学校種等	学科等	教授	准教授	講師		助教	
高一種免 (家庭)	教科 に 及 び 関 する 専 門 的 事 項 に 関 する 科 目	家庭経営学(家族関係学及び家庭経済学を含む。)	家庭経営学Ⅰ	1	中(家庭)	同						※「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の選択科目から5単位選択必修	
			家庭経営学Ⅱ	1	中(家庭)	同							
			家庭経営学演習	2	中(家庭)	同							
			家政学原論	2	中(家庭)	同							
			家族関係学	2	中(家庭)	同							
		被服学(被服実習を含む。)	被服学Ⅰ	2	中(家庭)	同		小松 美和子					
			被服学Ⅱ	2	中(家庭)	同		(小松 美和子)					
			被服学演習Ⅰ	2	中(家庭)	同		(小松 美和子)					
			被服学演習Ⅱ	2	中(家庭)	同		(小松 美和子)					
			被服実習	2	中(家庭)	同		(小松 美和子)					
食物学(栄養学、食品学及び調理実習を含む。)	食物学Ⅰ	2	中(家庭)	同		萱島 知子							
	食物学Ⅱ	2	中(家庭)	同		(萱島 知子)							
	食物学実験・実習Ⅰ	1	中(家庭)	同		(萱島 知子)							
	食物学実験・実習Ⅱ	1	中(家庭)	同		(萱島 知子)							
	食物学実験・実習Ⅲ	2	中(家庭)	同		(萱島 知子)							
住居学	住居学Ⅰ	2	中(家庭)	同		澤島 智明	中迫 由実						
	住居学Ⅱ	2	中(家庭)	同		(澤島 智明)	(中迫 由実)						
	住居学Ⅲ	2	中(家庭)	同		(澤島 智明)	(中迫 由実)						
	住居計画学	2	中(家庭)	同		(澤島 智明)	(中迫 由実)						
	住居学演習	2	中(家庭)	同		(澤島 智明)	(中迫 由実)						
保育学	保育学	2	中(家庭)	同			増田 仁						
	保育学演習Ⅰ	2	中(家庭)	同		中西 雪夫							
	保育学演習Ⅱ	2	中(家庭)	同			(増田 仁)						
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		中等家庭科指導法Ⅰ	2	中(家庭)	同								
中等家庭科指導法Ⅱ	2	中(家庭)	同										
中等家庭科指導法Ⅲ	2	中(家庭)	同										
中等家庭科指導法Ⅳ	2	中(家庭)	同										
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				44単位				●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 6人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)				0単位				●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 4人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				24単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				28単位									
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				28単位									

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)														
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学 位 学士(教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係					
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設	学校種等							
				必修	選択	学校種等	学科等	教授	准教授	講師	助教			
高一種免 (工業)	教 科 及 び 関 係 す る 指 導 法 に 関 す る 科 目	工業の関係科目	木材加工Ⅰ(実習を含む)	1		中 (技術)	同	田口 浩継 (大塚 芳生)					※「教科に関する専門的事項」の選択科目から6単位選択必修	
			木材加工Ⅱ	1		中 (技術)	同	(田口 浩継) (大塚 芳生)						
			木材加工実習		2	中 (技術)	同	(田口 浩継) (大塚 芳生)						
			製図Ⅰ(実習を含む)	1		中 (技術)	同	小野 文慈						
			製図Ⅱ	1		中 (技術)	同	(小野 文慈)						
			金属加工Ⅰ(実習を含む)	1		中 (技術)	同	(小野 文慈)						
			金属加工Ⅱ	1		中 (技術)	同	(小野 文慈)						
			機械Ⅰ(実習を含む)	1		中 (技術)	同	(小野 文慈) (大塚 芳生)						
			機械Ⅱ	1		中 (技術)	同	(小野 文慈) (大塚 芳生)						
			機械実習		2	中 (技術)	同	(小野 文慈) (大塚 芳生)						
			電気Ⅰ(実習を含む)	1		中 (技術)	同	和久屋 寛						
			電気Ⅱ	1		中 (技術)	同	(和久屋 寛)						
			電気実習		2	中 (技術)	同	(和久屋 寛) (大塚 芳生)						
			情報とコンピュータⅠ(実習を含む)	1		中 (技術)	同	大塚 芳生 (田口 浩継)						
			情報とコンピュータⅡ	1		中 (技術)	同	(田口 浩継) (大塚 芳生)						
情報とコンピュータ実習		2	中 (技術)	同	(田口 浩継) (大塚 芳生)									
プログラミング		2	中 (技術)	同	(和久屋 寛)									
職業指導	職業指導	2					(田口 浩継) (大塚 芳生)							
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目														
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	工業科指導法Ⅰ	2												
	工業科指導法Ⅱ	2												
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				24単位		●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 4人								
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)				0単位		●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 4人								
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				24単位										

D. 教員の免許状取得のための選択科目	4単位
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」	4単位

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学位 学士(教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設	学科等	教授	准教授	講師		助教	
高一種免 (英語)	教科 及 び 関 連 す る 指 導 法 に 関 す る 科 目	教 科 に 関 す る 専 門 的 な 事 項	英語学	英語音声学	2	中 (英語)	同		岡崎 伸一			※「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の選択科目から10単位選択必修	
				英語学	2	中 (英語)	同		MOJON JONATHAN PETER				
				英語学演習	2	中 (英語)	同		MOJON JONATHAN PETER				
				英語音声学演習	1	中 (英語)	同						
				第二言語習得論	1	中 (英語)	同		MOJON JONATHAN PETER				
				英文法演習	1	中 (英語)	同		MOJON JONATHAN PETER				
				英語学課題研究	2	中 (英語)	同						
				英語文学	英語文学概論	2	中 (英語)	同		吉村 圭			
					英語文学演習Ⅰ	2	中 (英語)	同		(吉村 圭)			
					英語文学演習Ⅱ	2	中 (英語)	同		OSHIMA KAREN			
英語文学講読Ⅰ	2	中 (英語)	同			(吉村 圭)							
英語文学講読Ⅱ	2	中 (英語)	同			(吉村 圭)							
英語文学特論	2	中 (英語)	同			(吉村 圭)							
英語コミュニケーション	英語コミュニケーション論	2	中 (英語)	同		MOJON JONATHAN PETER							
	英語アカデミックライティング	2	中 (英語)	同		OSHIMA KAREN							
	英会話	2	中 (英語)	同		島谷 浩	OSHIMA KAREN						
	英語オーラルコミュニケーションⅠ	1	中 (英語)	同		MOJON JONATHAN PETER							
	英語オーラルコミュニケーションⅡ	1	中 (英語)	同		MOJON JONATHAN PETER							
	英語アカデミックスピーキングⅠ	1	中 (英語)	同		MOJON JONATHAN PETER							
英語アカデミックスピーキングⅡ	1	中 (英語)	同		MOJON JONATHAN PETER								
異文化理解	異文化理解	2	中 (英語)	同			OSHIMA KAREN						
	英米文化事情Ⅰ	2	中 (英語)	同									
	異文化理解演習Ⅰ	2	中 (英語)	同									
	異文化理解論Ⅰ	2	中 (英語)	同									
	英米文化事情Ⅱ	2	中 (英語)	同									
	異文化理解演習Ⅱ	2	中 (英語)	同									
異文化理解論Ⅱ	2	中 (英語)	同										
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		中等英語科指導法Ⅰ	2	中 (英語)	同								
中等英語科指導法Ⅱ	2	中 (英語)	同										
中等英語科指導法Ⅲ	2	中 (英語)	同										
中等英語科指導法Ⅳ	2	中 (英語)	同										
英語科教育課題研究	2	中 (英語)	同										

●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数	49単位	●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 5人
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 （他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）	0単位	●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）	24単位	
D. 教員の免許状取得のための選択科目	35単位	
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」	35単位	

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	養護教諭養成課程	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学位		3. 学位又は学科の分野		
			30	教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				学士(教育学)		教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教	
				必修	選択	学校種等	学科等					
中一種免 (保健)	教 科 に 関 係 す る 専 門 的 指 導 法 事 項 に 関 する 科 目	生理学・栄養学	生理学	2		高(保健)・養教	同	後藤知己				※「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む)」の選択科目から5単位選択必修
			生理学実習		2	高(保健)・養教	同	(後藤知己)		(佐藤伸子)		
			栄養学(食品学を含む。)	2		高(保健)・養教	同		(長谷 真)			
		衛生学・公衆衛生学	衛生学	2		高(保健)・養教	同		長谷 真			
			公衆衛生学Ⅰ	2		高(保健)・養教	同		(長谷 真)			
			公衆衛生学Ⅱ		1	高(保健)・養教	同		(長谷 真)			
			公衆衛生学実習		2	高(保健)・養教	同		(長谷 真)			
			予防医学		1	高(保健)・養教	同	仲里仁史				
		学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健Ⅰ(小児保健を含む。)	2		高(保健)・養教	同	(仲里仁史)				
			学校安全	1		高(保健)・養教	同	(仲里仁史)		(佐藤伸子)		
			学校保健Ⅱ		1	高(保健)・養教	同	(仲里仁史)				
			学校保健Ⅲ		1	高(保健)・養教	同	(大沼久美子)				
			精神保健学	2		高(保健)・養教	同					
			学校救急処置Ⅰ	1		高(保健)・養教	同			佐藤伸子		
			学校救急処置Ⅱ	1		高(保健)・養教	同			(佐藤伸子)		
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科												
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	中等保健科指導法Ⅰ	2		高(保健)	同							
	中等保健科指導法Ⅱ	2		高(保健)	同							
	中等保健科指導法Ⅲ	2		高(保健)	同							
	中等保健科指導法Ⅳ	2		高(保健)	同							
	性に関する指導		1	高(保健)	同							

●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数	23単位	●教職専任教員数(教科に関する専門的事項)	5人
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)	0単位	●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項)	3人
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)	28単位		
D. 教員の免許状取得のための選択科目	4単位		
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」	4単位		

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）											
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	養護教諭養成課程	入学定員 30	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学 位 学 士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設	教授	准教授	講師	助教	
高一種免 (保健)	教 科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 する 科 目	「生理学、栄養学、微生物学、解剖学」 衛生学・公衆衛生学 学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。） 各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	生理学 解剖学 生理学実習 栄養学（食品学を含む。） 微生物学・免疫学	2 2 2 2	2 1 2 1	中 (保健)・ 養教 中 (保健)・ 養教 中 (保健)・ 養教 中 (保健)・ 養教 中 (保健)・ 養教 中 (保健)・ 養教 中 (保健)・ 養教					同
							衛生学 公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ 公衆衛生学実習 予防医学	2 2 1 2 1	中 (保健)・ 養教 中 (保健)・ 養教 中 (保健)・ 養教 中 (保健)・ 養教 中 (保健)・ 養教	同	
学校保健Ⅰ（小児保健を含む。） 学校安全 学校保健Ⅱ 学校保健Ⅲ 精神保健学 学校救急処置Ⅰ 学校救急処置Ⅱ	2 1 1 1 2 1 1	中 (保健)・ 養教 中 (保健)・ 養教 中 (保健)・ 養教 中 (保健)・ 養教 中 (保健)・ 養教	同	(仲里仁史) (仲里仁史) 大沼久美子 (仲里仁史) (大沼久美子) 佐藤伸子 (佐藤伸子)							
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目											
中等保健科指導法Ⅰ 中等保健科指導法Ⅱ 中等保健科指導法Ⅲ 中等保健科指導法Ⅳ 性に関する指導	2 2 2 2 1	中 (保健) 中 (保健) 中 (保健) 中 (保健)	同								
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載） C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） D. 教員の免許状取得のための選択科目 E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				27単位 0単位 24単位 12単位 12単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 5人 ●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人					

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（養護に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（養護に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等		教育学部	養護教諭養成課程	入学定員 30	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 養護に関する科目 28単位			2. 学位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考			
			授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教		
				必修	選択	学校種等	学科等							
養教一種免 養 護 に 関 連 す る 科 目	衛生学・公衆衛生学（予防医学を含む。）	4	衛生学	2		中・高（保健）	同	仲里仁史	長谷 真 (長谷 真) (長谷 真)					
			公衆衛生学Ⅰ	2		中・高（保健）	同							
			公衆衛生学Ⅱ	1		中・高（保健）	同							
			公衆衛生学実習	2		中・高（保健）	同							
			予防医学	1		中・高（保健）	同							
	学校保健	2	学校保健Ⅰ（小児保健を含む。）	2		中・高（保健）	同		(仲里仁史)					
			学校保健Ⅱ	1		中・高（保健）	同		(仲里仁史)					
			学校保健Ⅲ	1		中・高（保健）	同		(大沼久美子)					
	養護概説	2	養護学概説Ⅰ	2					(大沼久美子)			大沼久美子	(長谷 真)	(佐藤伸子)
			養護学概説Ⅱ	2					(大沼久美子)					
	健康相談活動の理論・健康相談活動の方法	2	健康相談活動の理論	2					(大沼久美子)			大沼久美子	(長谷 真)	(佐藤伸子)
			健康相談活動の方法	2					(大沼久美子)					
	栄養学（食品学を含む。）	2	栄養学（食品学を含む。）	2		中・高（保健）	同							
	解剖学・生理学	2	生理学	2		中・高（保健）	同		後藤知己			後藤知己 (後藤知己) (仲里仁史) (後藤知己)	(佐藤伸子)	
			解剖学	2		中・高（保健）	同		(後藤知己)					
生理学実習			2		中・高（保健）	同	(仲里仁史)							
「微生物学、免疫学、薬理概論」	2	微生物学・免疫学	2		中・高（保健）	同	(後藤知己)							
		薬理学	2											
精神保健	2	精神保健学	2		中・高（保健）	同								
看護学（臨床実習及び救急処置を含む。）	10	看護学概説Ⅰ	2					秋月百合 (秋月百合) (秋月百合) (秋月百合) (仲里仁史) (仲里仁史) (秋月百合) (秋月百合) (秋月百合)	(佐藤伸子) (佐藤伸子) (佐藤伸子) (佐藤伸子) (佐藤伸子) (佐藤伸子) (佐藤伸子) (佐藤伸子)					
		看護学概説Ⅱ	1											
		看護学概説Ⅲ	1											
		看護学実習Ⅰ	1											
		看護学実習Ⅱ	1											
		臨床実習Ⅰ	3											
		臨床実習Ⅱ	1											
		学校救急処置Ⅰ	1		中・高（保健）						佐藤伸子			
		学校救急処置Ⅱ	1		中・高（保健）						(佐藤伸子)			
●単位数	教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)		35単位		●教職専任教員数（合計）		6人							
	教員の免許状取得のための選択科目		14単位		●必要教職専任教員数		3人							
	「開設授業科目の合計単位数」－「免許状取得に必要な最低修得単位数」		21単位											

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（幼・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 14単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
幼一種免	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて14単位以上を修得	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
		道徳教育の理論	1			
		道徳教育の実践	1			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			14単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（小・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 2単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
小一種免	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2		
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			14単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
中一種免 (国語)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			56単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
中一種免 (社会)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			146単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
中一種免 (数学)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			32単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免 (理科)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			57単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
中一種免 (音楽)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			51単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
中一種免 (美術)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			18単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
中一種免 (保健体育)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			27単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
中一種免 (技術)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			14単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
中一種免 (家庭)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			30単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
中一種免 (英語)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			22単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			37単位		

様式第2号(大学が独自に設定する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・大学が独自に設定する科目)						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士(教育学)	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
高一種免 (国語)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
		道徳教育の理論	1			
		道徳教育の実践	1			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			51単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
高一種免 (地理歴史)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
		道徳教育の理論	1			
		道徳教育の実践	1			
		●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			69単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
高一種免 (公民)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
		道徳教育の理論	1			
		道徳教育の実践	1			
		●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			67単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
高一種免 (数学)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
		道徳教育の理論	1			
		道徳教育の実践	1			
		●単位数				
	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			37単位		

様式第2号(大学が独自に設定する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・大学が独自に設定する科目)						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士(教育学)	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
高一種免 (理科)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
		道徳教育の理論	1			
		道徳教育の実践	1			
		●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)			
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			62単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
高一種免 (音楽)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
		道徳教育の理論	1			
		道徳教育の実践	1			
		●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			56単位		

様式第2号(大学が独自に設定する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・大学が独自に設定する科目)						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士(教育学)	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
高一種免 (美術)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
		道徳教育の理論	1			
		道徳教育の実践	1			
		●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)	0単位	
		・教員の免許状取得のための選択科目	24単位			
		・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	19単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
高一種免 (書道)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
		道徳教育の理論	1			
		道徳教育の実践	1			
		●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			37単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
高一種免 (保健体育)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
		道徳教育の理論	1			
		道徳教育の実践	1			
		●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			32単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
高一種免 (家庭)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
		道徳教育の理論	1			
		道徳教育の実践	1			
		●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			
	・教員の免許状取得のための選択科目			24単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			35単位		

様式第2号(大学が独自に設定する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・大学が独自に設定する科目)						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士(教育学)	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
高一種免 (工業)	大学が独自に設定する科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
		道徳教育の理論	1			
		道徳教育の実践	1			
		●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)	0単位	
		・教員の免許状取得のための選択科目	24単位			
		・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	11単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
高一種免 (英語)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		幼小連携・小中連携教育論	2			
		LD等学習指導法	2			
		大学生の道徳・倫理	2			
		教育統計	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
		道徳教育の理論	1			
		道徳教育の実践	1			
		●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0単位
		・教員の免許状取得のための選択科目		24単位		
		・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		42単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	養護教諭養成課程	入学定員 30	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免 (保健)	大学が独自に設定する科目	教育実践フィールド演習Ⅰ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	2			
		熊本・学びの最前線	2			
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0単位		
		・教員の免許状取得のための選択科目		14単位		
		・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		10単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	養護教諭養成課程	入学定員 30	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
高一種免 (保健)	大学が独自に設定する科目	熊本・学びの最前線	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		教育評価	2			
		人権教育論	2			
		教職保健	2			
		学校経営学	2			
		道徳教育の理論	1			
		道徳教育の実践	1			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			12単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			19単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（養・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	養護教諭養成課程	入学定員 30	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 7単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
養教一種免	大学が独自に設定する科目	熊本・学びの最前線		2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「養護に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて7単位以上を修得	
		教育評価		2		
		人権教育論		2		
		教職保健		2		
		学校経営学		2		
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			10単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			27単位		

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	学 位 学 士（教育学）	学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備 考	
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
日本国憲法	2	暮らしの中の憲法	2			
体育	2	体育・スポーツ科学a	1			
		体育・スポーツ科学b	1			
外国語コミュニケーション	2	英語A-1	1			
		英語A-2	1			
数理、データ 活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	2	数理、データ活用及び 人工知能に関する科目				
		情報機器の操作	ICTリテラシー	2		

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	教育学部	養護教諭養成課程	入学定員 30	学 位 学 士（教育学）	学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
日本国憲法	2	暮らしの中の憲法	2			
体育	2	体育・スポーツ科学a	1			
		体育・スポーツ科学b	1			
外国語コミュニケーション	2	英語A-1	1			
		英語A-2	1			
数理、データ 活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	2	数理、データ活用及び 人工知能に関する科目				
		情報機器の操作	ICTリテラシー	2		

様式第2号（幼・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（幼・教育の基礎的理解に関する科目等）												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部		共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 21単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係					
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考	
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数		共通開設 学校種等	教授	准教授	講師		助教
					必修	選択						
幼一種免	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理A（理念及び思想）	1		小中高	(成松 美枝)				
				教育原理B（歴史・制度）	1		小中高					
				幼児教育と保育の原理		2						
				教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	2		小中高		成松 美枝			
				教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	1		小中高			波多江 俊介		
				現代の教育と社会A	1		小中高			(成松 美枝)		
				現代の教育と社会B	1		小中高					
				教育心理学A（学習）	1		小中高					
				教育心理学B（発達）	1		小中高			高崎 文子		
				幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	1		小中高					
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	1		小中高	芳野 正昭								
特別支援教育の展開	1		小中高									
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	1		小中高			古賀 竣也						
法道徳、び生徒総合的指導、学習の科目、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	教育方法学	1		小中高		足立 佳菜				
			教育とICT活用	1		小中高	前田 康裕					
			幼児理解の理論と方法	2								
			教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	1		小中高		高岸 幸弘 黒山 竜太				
教育実践に関する科目	教育実習	5	事前・事後指導	1	小							
			初等教育実習Ⅰ	2	小							
			初等教育実習Ⅱ	2	小							
			小学校教育実習Ⅰ	3	小							
			小学校教育実習Ⅱ	2	小							
			幼稚園教育実習Ⅰ	3	小							
			幼稚園教育実習Ⅱ	2	小							
学校体験活動												
教職実践演習	2		2		小中高							
●単位数				・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		23単位						
				・教員の免許状取得のための選択科目		12単位						
				・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数		14単位						

※教職専任教員欄の網掛けは消さないこと。

④、⑤又は⑥
から5単位選択
必修

④

事前事後指導の1単位を含む

⑤

事前事後指導の1単位を含む

⑥

様式第2号 (小・教育の基礎的理解に関する科目等)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織 (小・教育の基礎的理解に関する科目等)														
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部		共同教員養成課程		入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 27単位		2. 学 位 学士 (教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修 選択		共通 開設 学校 種等	教授	准教授	講師	助教			
小一種免	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)	10	教育原理 A (理念及び思想)	1		幼中高養						特別活動の指導法を含む。 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論及び方法を含む。 ④、⑤又は⑥ から5単位選択 必修 ④ 事前事後指導の1単位を含む ⑤ 事前事後指導の1単位を含む ⑥	
				教育原理 B (歴史・制度)	1		幼中高養	(成松 美枝)						
				教職入門	2		幼中高養	成松 美枝						
				現代の教育と社会 A	1		幼中高養		波多江 俊介					
				現代の教育と社会 B	1		幼中高養	(成松 美枝)						
				教育心理学 A (学習)	1		幼中高養							
				教育心理学 B (発達)	1		幼中高養		高崎 文子					
				特別支援教育の基礎	1		幼中高養	芳野 正昭						
				特別支援教育の展開	1		幼中高養							
				教育課程論	1		幼中高養			古賀 竣也				
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法 総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法 生徒指導の理論及び方法 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	10	道徳教育の理論	1		中養							
				道徳教育の実践	1		中養		(足立 佳菜)					
				特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		中高養		(波多江 俊介)					
				教育方法学	1		幼中高養		足立 佳菜					
				教育とICT活用	1		幼中高養	前田 康裕						
				生徒指導と学校カウンセリング	2		中高養	石井 宏祐						
				教育相談の理論及び方法	1		幼中高養		高岸 幸弘 黒山 竜太					
				進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	1		中高		(高岸 幸弘) (黒山 竜太)					
	教育実践に関する科目	教育実習 学校体験活動 教職実践演習	5	事前・事後指導	1		幼							
				初等教育実習 I	2		幼							
				初等教育実習 II	2		幼							
				小学校教育実習 I	3		幼							
				小学校教育実習 II	2		幼							
				幼稚園教育実習 I	3		幼							
				幼稚園教育実習 II	2		幼							
	教職実践演習	2		幼中高	2									

●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	28単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	10単位
	・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数	11単位

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程 養護教諭養成課程	入学定員合計 140 (260) 30	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一一種免23単位	2. 認定を受けようとする免許状の種類 中高一種免（国語） 中一種免（社会） 高一一種免（地理歴史） 高一一種免（公民） 中高一種免（数学） 中高一種免（理科） 中高一種免（音楽） 中高一種免（美術） 高一一種免（書道） 中高一種免（保健体育） 中高一種免（保健） 中一種免（技術） 中高一種免（家庭） 高一一種免（工業） 中高一種免（英語）
------------------	------	----------------------	------------------------------	--	--

開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数		共通開設						
					必	選	学校種等	教授	准教授	講師	助教		
共通開設する学科等の入学定員の合計（今回申請する学科等以外も含む。） 290人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理A（理念及び思想）	1	幼小養							
				教育原理B（歴史・制度）	1	幼小養	（成松 美枝）						
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2	幼小養	成松 美枝						
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		現代の教育と社会A	1	幼小養		波多江 俊介					
				現代の教育と社会B	1	幼小養	（成松 美枝）						
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学A（学習）	1	幼小養							
				教育心理学B（発達）	1	幼小養			高崎 文子				
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育の基礎	1	幼小養	芳野 正昭						
				特別支援教育の展開	1	幼小養							
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	1	幼小養					古賀 竣也		
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論	1	小養							中免のみ	
			道徳教育の実践	1	小養				（足立 佳菜）			中免のみ	
		総合的な学習（探究）の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	小養				（波多江 俊介）			特別活動の指導法を含む。	
		特別活動の指導法											
		教育の方法及び技術	教育方法学	1	幼小養				足立 佳菜				
中10 高8	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育とICT活用	1	幼小養				前田 康裕					
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導と学校カウンセリング	2	小養				石井 宏祐			教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法を含む。		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談の理論及び方法	1	幼小養				高岸 幸弘 黒山 竜太					

する科目	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	1	小	(高岸 幸弘) (黒山 竜太)				
	教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	中学校教育実習Ⅰ	3				〕 ④ 〕 ⑤ 〕 ⑥ 〕 ⑦
中学校教育実習Ⅱ				2					
事前・事後指導				1					
中等教育実習Ⅰ				2					
中等教育実習Ⅱ				2					
高等学校教育実習				3					
学校体験活動									
教職実践演習	2	教職実践演習(幼・小・中・高)	2	幼小					
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む) ・教員の免許状取得のための選択科目 ・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数	中28単位／高24単位 中5単位／高6単位 中6単位／高7単位							
					●教職専任教員数(教育の基礎的理解に関する科目等)	中10人／高10人			
					●教職専任教員数(各教科の指導法)	中(国語)0人、(社会)0人 (数学)0人、(理科)0人 (音楽)0人、(美術)0人 (保健体育)0人、(技術)0人 (家庭)0人、(英語)0人 /高(国語)0人、(地理歴史)0 (公民)0人、(数学)0人 (美術)0人、(書道)0人 (保健体育)0人、(工業)0人 (家庭)0人、(英語)0人			
					●必要教職専任教員数	中3人／高3人			

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号(養・教育の基礎的理解に関する科目等)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(養・教育の基礎的理解に関する科目等)											
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部		養護教諭養成課程	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数		2. 学位		3. 学位又は学科の分野		
				30	教育の基礎的理解に関する科目等 21単位		学士(教育学)		教育学・保育学関係		
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教	
大学において 共通開設 共通開設する 学科等の入学 定員の合計 (今回申請する 学科等以外 も含む。) 290人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	8	教育原理A(理念及び思想)	1	幼小中高					
		教育原理B(歴史・制度)	1	幼小中高	(成松 美枝)						
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	2	幼小中高	成松 美枝						
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	1	幼小中高		波多江 俊介					
		現代の教育と社会A	1	幼小中高	(成松 美枝)						
		現代の教育と社会B	1	幼小中高							
		教育心理学A(学習)	1	幼小中高							
		教育心理学B(発達)	1	幼小中高		高崎 文子					
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	1	幼小中高	芳野 正昭							
	特別支援教育の展開	1	幼小中高								
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	1	幼小中高					古賀 竣也			
	道徳 総合的な学習の時間等に関する科目	道徳教育の理論	1	小中							
		道徳教育の実践	1	小中			(足立 佳菜)				
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	小中高			(波多江 俊介)				
		教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	1	幼小中高	前田 康裕						
		教育方法学	1	幼小中高		足立 佳菜					
		生徒指導の理論及び方法	2	小中高	石井 宏祐						教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法を含む。
	教育実践に関する科目	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	1	幼小中高			高岸 幸弘 黒山 竜太				
		養護実習	5		養護実習	5					事前及び事後の指導1単位を含む
		学校体験活動									
		教職実践演習	2	教職実践演習(養護教諭)	2						
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む) 27単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0単位 ・開設授業科目の合計単位数ー免許状取得に必要な最低修得単位数 6単位				●教職専任教員数(教育の基礎的理解に関する科目等) 10人 ●必要教職専任教員数 2人						

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号 (特別支援教育に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織 (特別支援教育に関する科目)											
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	共同教員養成課程	入学定員 140 (260)	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 ・特別支援教育に関する科目 26単位		2. 学位 学士 (教育学)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類 (特別支援教育領域)	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考	
			授業科目	単位数 必修 選択	中心となる領域	含む領域	教授	准教授	講師		助教
特支一種免	特別支援教育の基礎理論に関する科目	2	特別支援教育基礎論	2			菊池 哲平				
(知的障害者)	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	16	知的障害児の心理・生理・病理	2	知的障害者			半田 健 日高 茂暢			
(肢体不自由者)			肢体不自由児の心理・生理・病理	1	肢体不自由者	知的障害者 病弱者					
(病弱者)			病弱児の心理・生理・病理	1	病弱者	知的障害者 肢体不自由者			(日高 茂暢)		
			知的障害児指導法	2	知的障害者	肢体不自由者 病弱者			(半田 健)		
			知的障害児アセスメント論	2	知的障害者		(菊池 哲平)		中村 理美		
			肢体不自由児教育総論	1	肢体不自由者						
			肢体不自由児指導法	2	肢体不自由者						
			病弱児教育総論	1	病弱者						
			病弱児指導法	2	病弱者	知的障害者 肢体不自由者			(半田 健)		
			知的障害児教育総論	2	知的障害者		(菊池 哲平)		(半田 健)	(中村 理美)	
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	5	発達障害児脳科学論	1	発達			(日高 茂暢)		言語・自閉・情緒・LD・ADHD	
			視覚障害児の心理・生理・病理	2	視覚障害者						
			聴覚障害児の心理・生理・病理	2	聴覚障害者						
			障害児行動分析学	2	発達				(半田 健)		言語・自閉・情緒・LD・ADHD
			発達障害児教育総論	2	発達					(中村 理美)	言語・自閉・情緒・LD・ADHD
			重複・視覚・聴覚障害児教育総論	2	重複	視覚障害者 聴覚障害者					重複
			ギフテッド・2E教育総論	2	発達				(日高 茂暢)		言語・自閉・情緒・LD・ADHD
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習	3	障害児教育実習	3			(菊池 哲平)			事前事後指導1単位含む	
●単位数				・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む) 26単位		●教職専任教員数 (合計) ① 1人					
				・教員の免許状取得のための選択科目 8単位		② 視 0人/聴 0人/知肢病 2人					
						③ 視 0人/聴 0人/知肢病 1人					
						●必要教職専任教員数 3人					

※教職専任教員欄の網掛けは消さないこと。

★「中心となる領域」についての単位数記載

- 視覚障害者に関する教育の領域 : 0単位/4単位 (心理等: 0単位/1単位、教育課程等: 0単位/2単位、心理・教育課程等: 0単位)
- 聴覚障害者に関する教育の領域 : 0単位/4単位 (心理等: 0単位/1単位、教育課程等: 0単位/2単位、心理・教育課程等: 0単位)
- 知的障害者に関する教育の領域 : 8単位/4単位 (心理等: 2単位/1単位、教育課程等: 4単位/2単位、心理・教育課程等: 2単位)
- 肢体不自由者に関する教育の領域 : 4単位/4単位 (心理等: 1単位/1単位、教育課程等: 3単位/2単位、心理・教育課程等: 0単位)
- 病弱者に関する教育の領域 : 4単位/4単位 (心理等: 1単位/1単位、教育課程等: 3単位/2単位、心理・教育課程等: 0単位)

①: 特別支援教育の基礎理論に関する科目

②: 特別支援教育領域に関する科目のうち、心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目

③: 特別支援教育領域に関する科目のうち、心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目